

ちょっとこの季節、要注意！

虫さされについて

★春から夏にかけての季節は、半そで、半ズボンになるため「虫」に刺される事が多くなります。

★虫にさされたり、かぶれたりしたらできるだけ早く手当てを受けましょう。

痛み、かゆみ、赤み、はれ、水ぶくれを早くとることが大切です。

- ①かいたり、いじくったりしない様にしましょう。
- ②水道水でよく洗って冷やしましょう。
- ③ほっておくとしこりができたり、化膿してとびひになったりすることがあります。

★虫の種類

カ、ノミ、ハチ、ムカデ、
ブユ、アブ、ダニ、アリ、
ケムシなど



★治療

たかが「虫さされ」と思ってもきちんと処置を！

- ①市販の虫さされのくすり、かゆみ止めを使う。
- ②痛み、かゆみがひどいとき→ステロイド剤の外用。
- ③範囲が広いときや、まれですが、呼吸困難、顔色が悪い、意識がなくなるなど強いアレルギー症状が現れたときは
→すぐに病院を受診しましょう。